

2026年度文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム（夏季） 募集要項

文学部では、自ら進んで海外に飛び立ち、現地での経験を通じて知見を深めることで、今後のグローバル社会に必要な国際性を身につけようとする学生を支援することを目的に、長期休暇中に自主的に海外で行う語学研修やフィールドワークなどの調査について、渡航等の費用に対する助成をおこなっています。

今年度、夏季休業期間は以下のとおり募集を行いますので、既存の語学研修やプログラムにとらわれず、自身の興味関心に基づくユニークな研修を計画している学生や、自身の興味関心に基づくオンライン研修への参加を計画している学生は、ぜひ積極的に応募してください。

1 プログラムの募集について

2026年度夏季は、渡航を伴う研修、及び、オンライン研修の2つの部門にて募集を行います。

A. 渡航を伴う研修

研修期間： 原則として、夏季休業期間の2026年8月1日（土）～9月19日（土）のうち、
2週間～1ヵ月程度

補助額： 8～12万円

募集人数： 5名程度

応募資格： ① 文学部の学生であること。
② 2026年度春学期に明治大学に在籍していること（2026年度春学期休学者は不可）。

B. オンライン研修（渡航を伴わない研修）

研修期間： 原則として、夏季休業期間の2026年8月1日（土）～9月19日（土）のうち、
8日間～1ヵ月程度

補助額： 以下のとおり。

日本円に換算したプログラム費用（登録料や手数料等は含まない）の7割

※ただし、70,000円を上限とする。

募集人数： 3名程度

応募資格： ① 文学部の学生であること。
② 2026年度春学期に明治大学に在籍していること（2026年度春学期休学者は不可）。

2 プログラムの応募について

A、Bいずれの部門も、期日までに以下の書類を提出してください。なお、部門によって使用する所定書式が異なるため、必ず申請を希望する部門の書式を使用してください。

応募書類：

- ① 2026年度文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム助成申請書(所定書式)
- ② 2026年度文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム資金計画書(所定書式)
- ③ 2026年度文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム実施誓約書(所定書式)
- ④ 文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム推薦書(所定書式)※
- ⑤ 研修計画書(A4用紙1枚、1,200字程度、学年組番号・氏名を記載のこと)(書式自由)
- ⑥ 成績通知書(明治大学教務システムよりダウンロード)
- ⑦ プログラムの内容がわかるもの(webサイトのコピー可)

※④推薦書の推薦者は、文学部専任教員で以下の教員を想定しています。

1・2年 学級担任(クラス担任):教員名については和泉文学部事務室で確認してください。

3・4年 ゼミ・卒業論文の指導教員

ただし、応募する研究内容や渡航先によっては、学級担任(クラス担任)、ゼミ・卒業論文の指導教員などと相談の上、その研究内容や渡航先に適した文学部専任教員が推薦者になっても構いません。

選抜方法： 研修計画書と入学後の勉学活動の状況(成績他)を審査

書類提出先： 和泉文学部事務室(1・2年生)・駿河台文学部事務室(3・4年生)

申請から結果通知・研修開始までのスケジュール：

- 【応募受付期間】2026年5月7日(木)～5月22日(金)
※事務室開室時間内のみ受付(郵送の場合は必着)
- 【結果通知】 2026年6月下旬(予定)
- 【事前指導】 2026年7月(研修開始日より異なる)

2 研修後の提出物について

研修後3週間以内に、以下のものを提出すること。①のみword文書をメール添付にて事務室(bungaku@mics.meiji.ac.jp)に提出すること。

なお、報告書は、文学部ホームページや大学広報誌に掲載される可能性がありますので、ご了承ください。

- ① 研修内容に基づく5,000字程度の報告書(所定書式、メール提出)
- ② 2026年度文学部海外自主計画短期研修サポートプログラム決算報告書(所定書式)
- ③ プログラム参加にあたり発生した費用の領収証
- ④ ホテル等の宿泊施設、語学学校、文化施設の領収証または半券など

- ⑤ プログラムの参加を証明する書類
渡航を伴う研修の場合：航空券の半券（往復）など
オンライン研修の場合：スコア証明書や修了証など
- ⑥ その他、研修計画・内容に基づき、文学部が指定した書類

書類提出先：和泉文学部事務室（1・2年生）・駿河台文学部事務室（3・4年生）

3 応募者への注意事項

- ・採択された場合、やむを得ない事由を除き、辞退はできません。
- ・日程や詳細について変更が生じる可能性があります。
- ・明治大学学内プログラムの場合、優先順位がその他の独自プログラムよりも低くなる場合があります。
- ・指定された研修後の提出物を期日までに提出しなかった場合、助成金は全額返金となります。
- ・推薦者となる指導教員と十分に相談した上で、計画を立て応募してください。
- ・採用結果よりも先にプログラムを開始し、不採用となった場合でも、キャンセル料等は自己負担となりますのでご了承ください。
- ・原則として、当該年度に初回の応募の者を優先的に採用とします。そのため、今回応募し採用された学生は、春季募集の際、優先順位が初回応募学生よりも低くなるため、注意してください。

以 上